

心豊かでたくましい児童生徒を育む

小中一貫教育をめざして

シリーズ えでゆれば vol.30

全国的な学力調査

～正答率と生活習慣形成との関係～

三戸町が小中一貫教育で目指す子ども像は、確かな学力(夢に向かい学び続ける子)、豊かな心(ふるさと三戸町に誇りを持ち次代を担う子)、健やかな体(基本的な生活習慣が身に付いた子)の三本柱です。これら3つの項目は、それぞれ独立したのではなく、お互いに重なり合って深く関わっています。

また、文部科学省では、全国的に子どもたち(対象・小学6年生と中学3年生)の学力状況を把握する「全国学力・学習状況調査」を平成19年度から実施しています。このデータからも正答率と生活習慣が密接に関わっていることが見て取れます。

正答率と生活習慣との関係

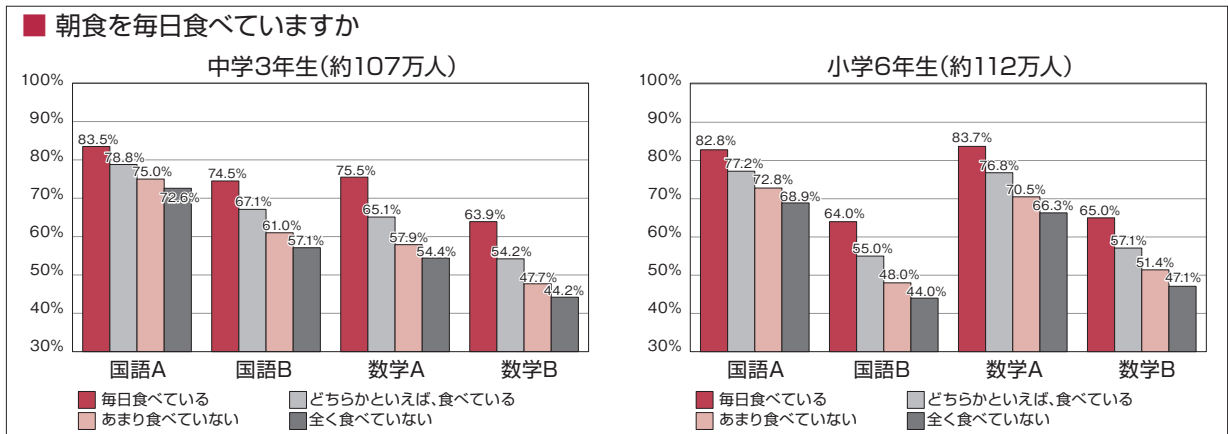
平成19年度に結果が公表された翌日、マスコミ各社からは「秋田県、福井県などの東北・北陸地域が成績上位を占めたこと」「朝食を毎日食べている子ほど平均正答率が高いこ

と(グラフ1参照)などが報道されました。これらの結果は、東日本大震災の影響で全国的な調査とならなかった平成23年度を除き、同様の傾向が見られます。

しかし、ここで注意しなければいけないのは、朝食の摂取と平均正答率にはお互いの関係性が見えるものの、直接の原因と結果ではないということ。つまり、朝食を摂ればすぐに正答率が上がる訳ではないと言えます。

これまでの調査結果から、朝食摂取の他に平均正答率と良い関係性にあると思われる生活習慣は次の通りです。

- ・学校に持っていくものを、前日か、その日の朝に確かめている。
- ・毎日決まった時間に寝たり起きたりしている。
- ・学校以外での勉強時間の長さ(塾、家庭教師含む)、学習計画を立てる、宿題・予習・復習をする。



グラフ1:平成19年度 全国学力・学習状況調査(文部科学省)
※Aは主として「知識」に関する問題 Bは主として「活用」に関する問題

反対に悪い関係性にあると思われるものは、テレビ・DVDの視聴時間が長い、ゲームで遊ぶ時間が長いなどです。

これらはテスト問題とあわせて調査したアンケート項目であり、子ども自身に聞いた「家に帰ってからの時間の使い方」に着目したものです。つまり、家庭での過ごし方によって正答率に違いが出てくる可能性が高いと言えるのではないのでしょうか。

また、これとは別に、子ども自身に聞いた「学校での活動」に関する項目や、学校に対する質問項目もあり、全国の学校では調査結果に基づいた指導法の改善に努めています。

三戸町の調査結果分析

8月27日に公表された平成25年度の調査結果(三戸町分)を分析すると次のような傾向が見取れます。

- ・朝食を毎日食べている子どもは平均正答率が高い。
 - ・寝たり起きたりする時間が日によって違う子どもは、平均正答率が低い。
 - ・平日の睡眠時間は長すぎても短すぎても平均正答率が低い。
 - ・平日のテレビ・DVDの視聴時間、ゲームで遊ぶ時間の短い子どもは平均正答率が高い。(特に中学生)
 - ・家で学校の授業の復習をしている子どもは平均正答率が高い。
- 意外だったのは、全国の調査結果では良い関係性にあった「学校以外

での勉強時間の長さ（塾、家庭教師含む）」と平均正答率の関係性が見えなかったことです。

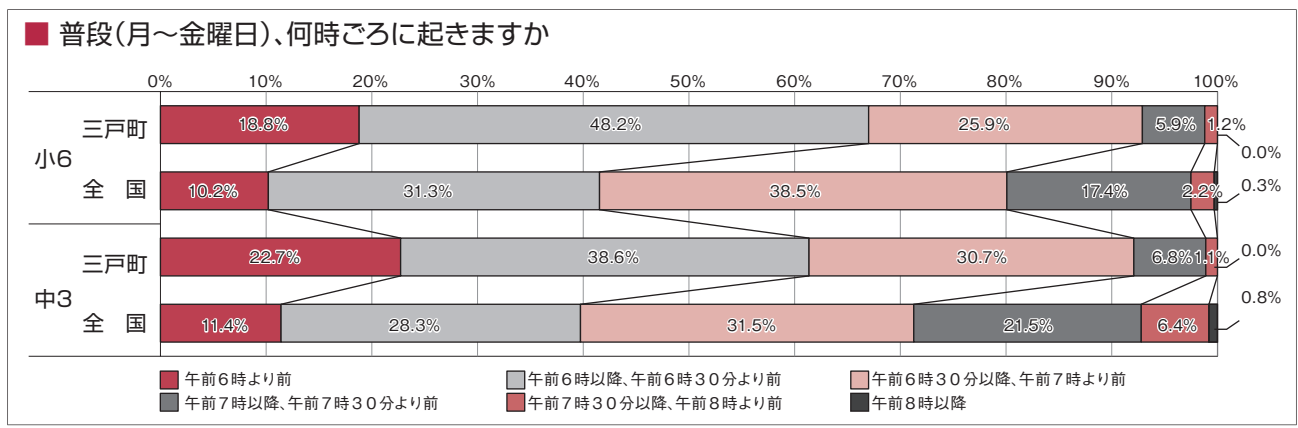
全国調査では数十万から百万人ほどを対象としているため、大まかな傾向がよく分かります。一方で三戸町は対象学年の子どもの数がそれぞれ百名未満のため、結果にばらつきが生じやすくなります。さらには、地域性に起因した結果の可能性もあります。

全国と比較（グラフ2）すると、三戸町の子どもたちは早起きです。これは、始業時間が関東以西と比べて早いことも影響していると考えられます。一方で、寝る時間は全国と比較（グラフ3）して特別に早いわけではなく、小学6年生の場合は午後10時以降まで起きている割合が多いという結果となりました。

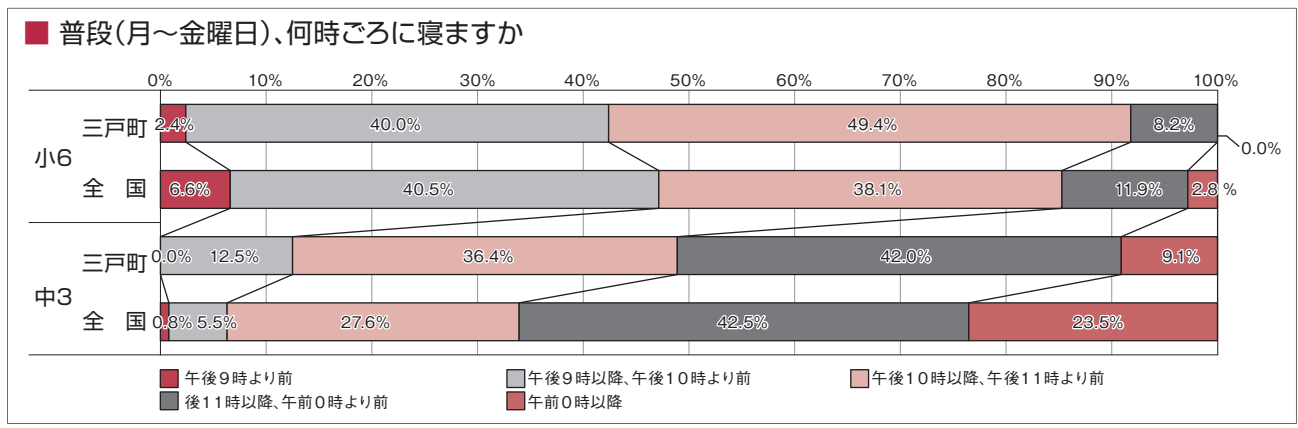
つまり、三戸町の子ども（特に小学6年生）は全国と比較（グラフ4）して睡眠時間が短いと言えます。

睡眠不足の蓄積による悪影響は7月号でお伝えしたとおりです。長時間勉強している割に平均正答率が良くないという現象は、こういったことが影響しているのかもしれない。

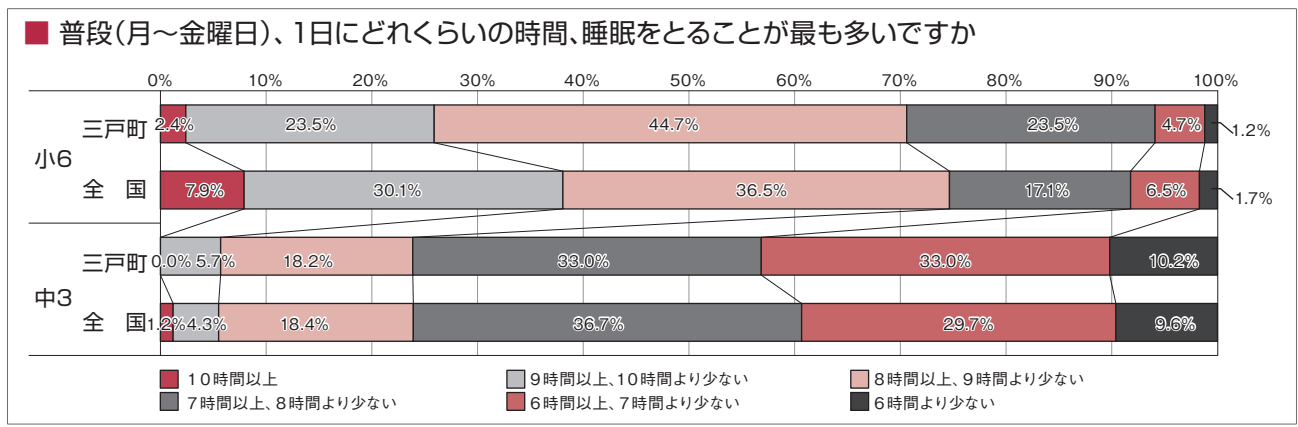
三戸町が独自に行っている「睡眠ログ」記録の調査結果と比較し、学校と協力した取り組みを行い、「確かな学力」と「健やかな体」を身につけた子どもの育成に努めてまいります。



グラフ2：平成25年度 全国学力・学習状況調査(文部科学省)



グラフ3：平成25年度 全国学力・学習状況調査(文部科学省)



グラフ4：平成25年度 全国学力・学習状況調査(文部科学省)